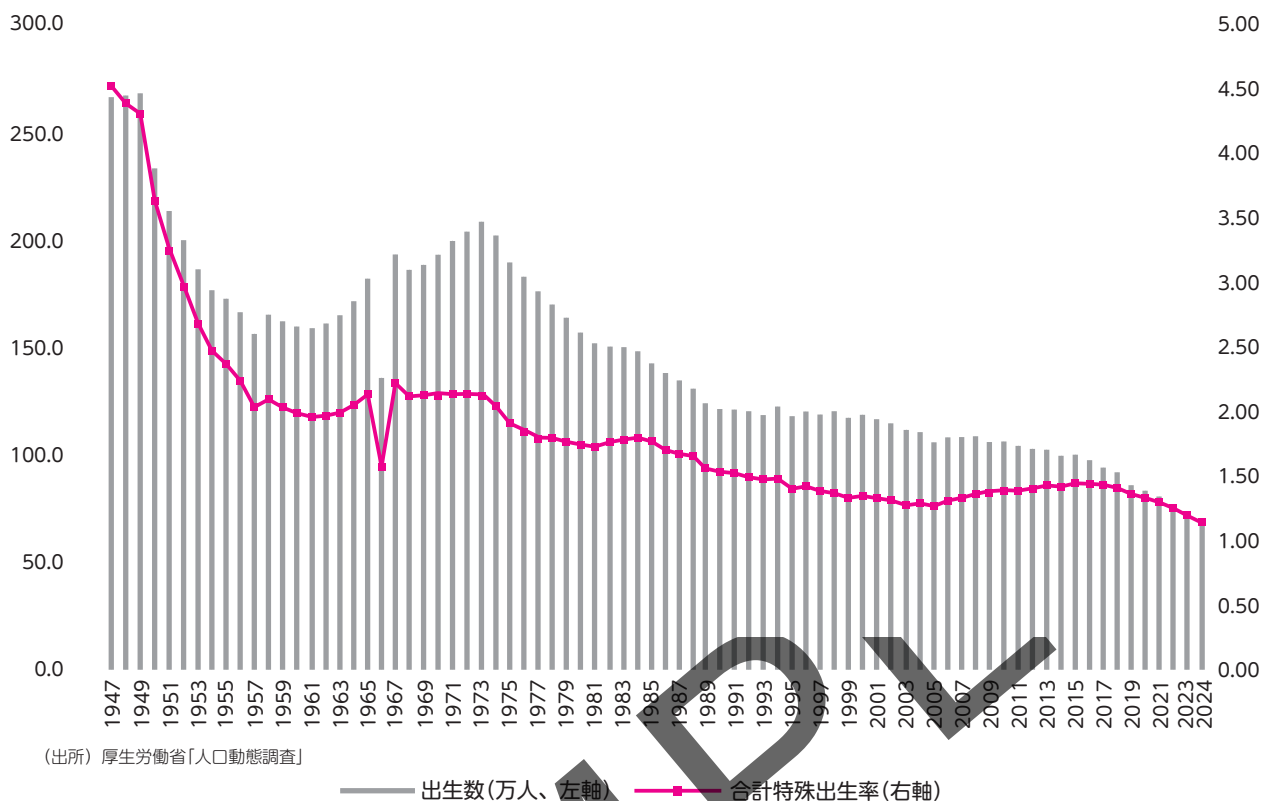




少子化と人口減少



日本の出生数と合計特殊出生率の推移（厚生労働省資料をもとに作成）

どうすれば少子化を止められるのか？

◆進む少子化

日本では、2008年以降現在まで、いずれの月においても、人口は前年に比べて減少しており、しかも、減少率は徐々に大きくなっています。2024年の**合計特殊出生率**は**1.15**と過去最低を更新し、出生数も68万6,061人と初めて70万人を割り込みました。2025年もこの流れが止まることはない予想されています。また、翌年の2026年は**ひのえうま**に当たります。前回の**丙午**は1966年で、この年は大きく出生数が低下したことから、科学的根拠はないものの不安視されています。

現在の日本では、この合計特殊出生率が人口を維持するのに必要とされる水準（およそ2.1）を大きく下回り、出生数が減少しているため、若年層の割合が低下しています。少子化の主な原因は、未婚化・晩婚化・晩産化、経済面での負担の大きさ、子育てと仕事の両立の難しさ、価値観の多様化、DINKs（共働きで子どものいない生活を選択する夫婦）の増加などが考えられます。これらの要因

●合計特殊出生率

1人の女性が生涯で何人の子どもを産むかを推計したもので、具体的には、15歳から49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもの。

●丙午

じっかんじゅうにし
十干十二支のひとつで、昔からこの年に産まれた女性は気性が激しく夫を早死にさせるという俗説がある。十干は甲乙丙丁などの10種からなり、十二支は子丑寅卯などの12種からなる。十干十二支はこれらを組み合わせて使われ、60年でひとまわりする（**還暦**）。

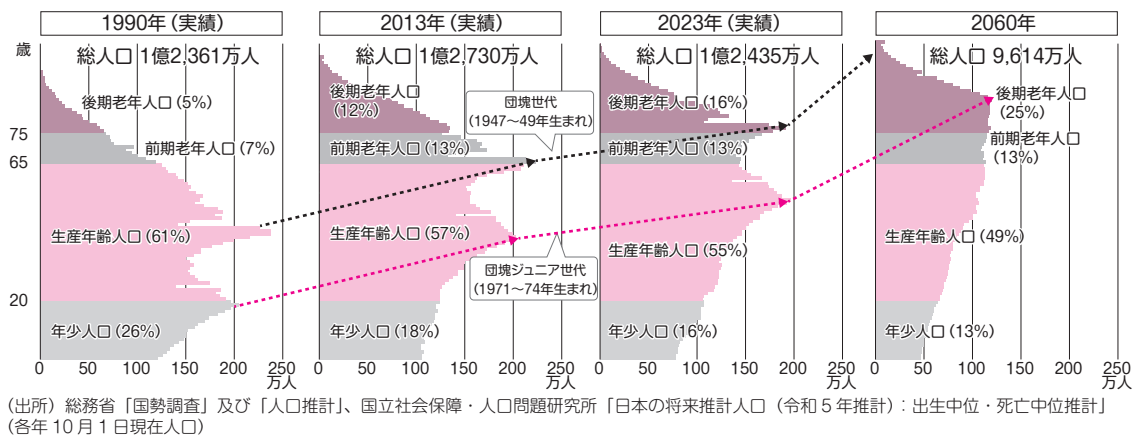
●ヤングケアラー

本来、親などの大人がする家事などを自分で行うしかない状況の子どもや若者。学業や友人関係に支障をきたす場合もあり、社会的な支援が求められている。

■日本の人口ピラミッドの変化

○団塊の世代が全て 75 歳となる 2025 年には、75 歳以上が全人口の 17%となる。

○2060 年には、人口は 9,614 万人にまで減少する一方で、65 歳以上は全人口の約 38%となる。



●こども家庭庁

厚生労働省や内閣府が行っていた対策を一本化し、社会全体で子どもを育てることをめざし、2023年4月に内閣府に設置された行政機関。子どもの最善の利益を第一に考え、「こどもまんなか社会」の実現をめざす。

●時短勤務

子育てや介護などの事情により、通常の労働時間よりも短い時間で働く制度。仕事と家庭生活を両立させるためのしくみとして、多くの企業や自治体で導入が進められている。

●団塊の世代

1947年から1949年にかけての第一次ベビーブームに生まれた世代で、出生数は約806万人、現在の人口は約700万人である。

が複合的に絡み合い、出生率の低下を招いています。

◆少子化対策と直面する 2025 年問題

2023年につくられた「こども家庭庁」は、「こどもまんなか実行計画2025」において、子育てにかかる経済的な負担を減らす支援で、児童手当の拡充や大学などの教育費の負担軽減など、さまざまな対策を掲げています。

また、子育てと仕事を両立できる環境づくりにも力を入れるとし、対策として育児休業の取得を推進するとともに、時短勤務のための給付や残業免除、子どもの看護休暇の取得、在宅勤務の導入などを挙げています。さらに、出産をしやすくするサポートにも着手し、不妊治療の支援、産後のサポート体制を強化しています。出生率は全国1位の沖縄が比較的高い一方、東京は全国で初めて1を下回るなど地域差があり、国だけでなく、地方公共団体や市区町村でも少子化に歯止めをかけようと、さまざまな取り組みを行っています。

「2025年問題」も日本が直面する課題の1つです。これはいわゆる「^{だんかい}団塊の世代」がすべて75歳以上の後期高齢者になることで起こる、さまざまな社会問題のことです。後期高齢者の数は2,100万人を超えるとされ、医療や介護のサービスが今後さらに必要になると予想されますが、それにともない社会保障関係費が増えたり、介護人材が不足したりする懸念があります。

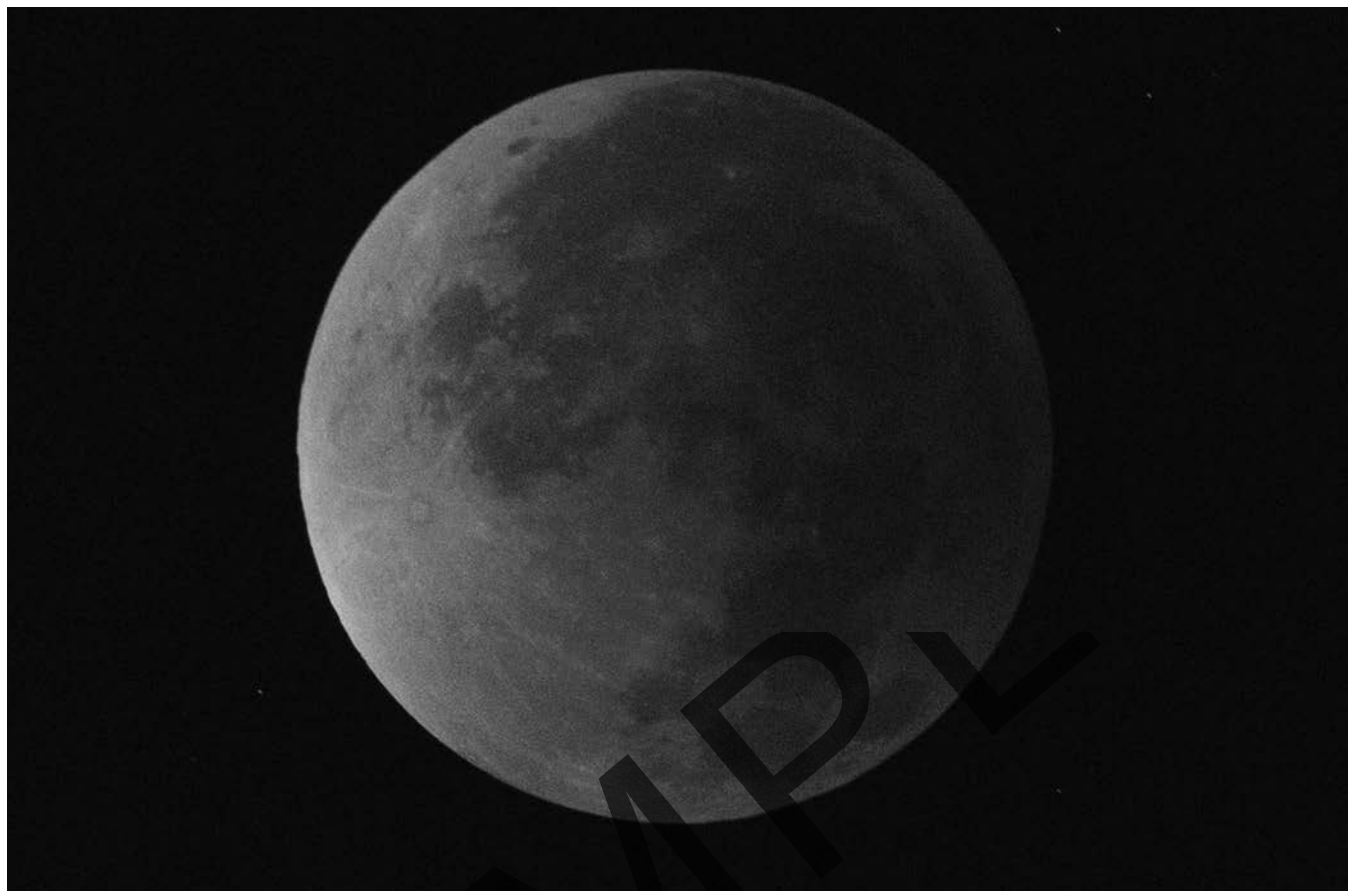
解説のポイント

2024年には合計特殊出生率が1.15となり、人口維持に必要な水準を大きく下回っている

少子化を止めるため、さまざまな取り組みが行われている

2025年問題は超高齢社会の日本にとって深刻な問題となっている

2025年 皆既月食



2025年9月愛知県で観測された皆既月食（写真提供：共同通信社）

3年ぶりに全国で見られた皆既月食

◆皆既月食はどのようにして起きるのか？

2025年9月7日から8日にかけて日本全国で**皆既月食**が観測できました。日本全国で皆既月食が観測できたのは、2022年11月8日以来3年ぶりのことです。月食は、満月のとき「太陽－地球－月」の順に一直線に並んだ際に起きる現象で、月が地球の影に入り暗く見えます。その中でも皆既月食は、月全体が地球の影に入る現象です。

また、月食は月の左側（東側）から欠けていきます。太陽光のうち、地球の大気で散乱されづらい赤色の光が屈折されて月に届くため、皆既月食中は月は赤銅色に見えます。しかし、地域の大気の汚れによっては赤色がさえぎられ、赤黒色に見えることがあります。空気の汚れによるちりやほこりだけでなく、火山活動による火山灰も月食が赤黒く見える原因の一つです。

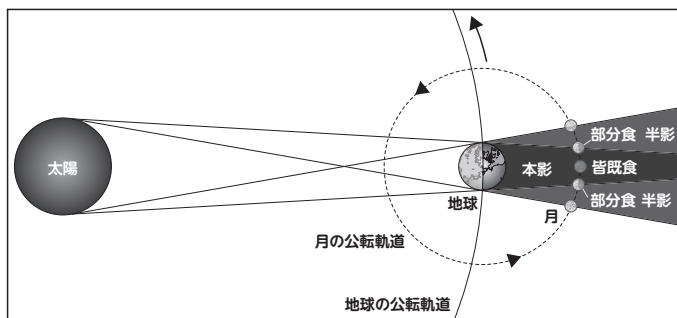
●日食

日食は、新月のとき「太陽－月－地球」の順に一直線に並んだ際に起きる。日食は太陽の右側（西側）から欠けていき、右側（西側）から現れてくる。

●太陽光

屈折率の低い順に「赤、橙、黄、緑、青、藍、紫」となる。

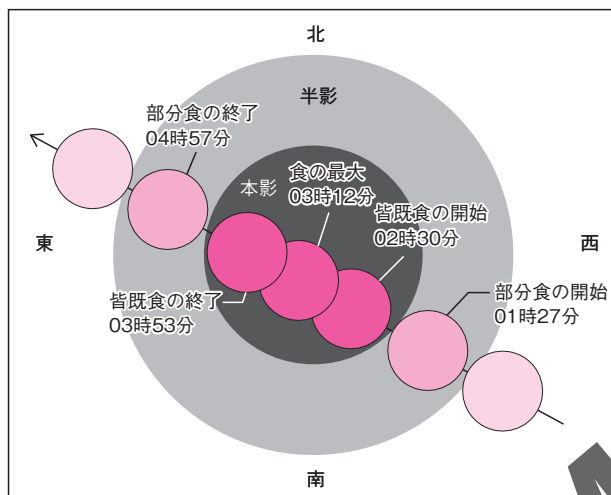
●皆既月食と部分月食のしくみ



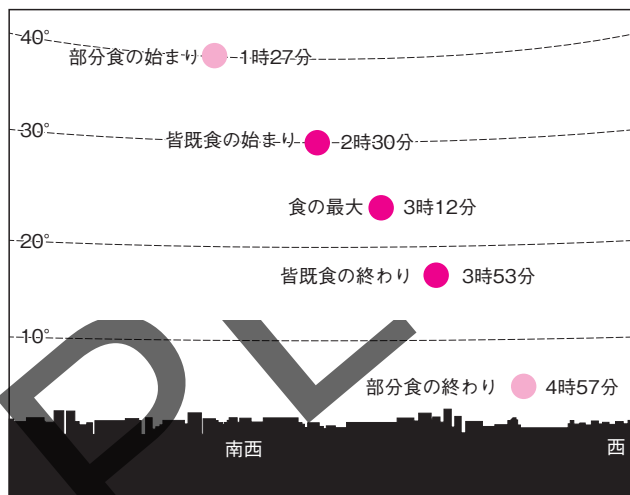
本影…太陽の光が、ほぼあたらない影の濃い部分。
半影…太陽の光が一部あたらない影の薄い部分。

皆既月食は地球の本影に月がすべて入る現象で、
部分月食は月の一部が地球の本影に入る現象。

●地球の影に対する月の動き（9月8日）

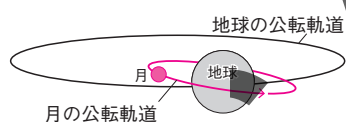


●南西方角 東京で見える月食（9月8日）

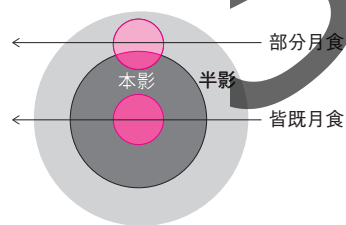


●月の公転軌道

月の公転軌道は地球の公転軌道と約5度ずれている。



●月食の種類



◆毎月、日食や月食が起きない理由

日食は新月のとき、月食は満月のときに起きる現象です。しかし、日食と月食は毎月起きてはいません。その理由は、月の公転軌道が地球の公転軌道に対して水平ではなく少し傾いているからです。この傾きがあるため、月が地球の影に入らず月食が起きなかったり、半影に入り**部分月食**が起きたりします。また、皆既月食が続く時間の長さが毎回変わる要因になっています。

◆次の皆既月食

次の月食は、2026年3月3日の19時ごろから東の空で観測することができます。皆既月食開始は20時ごろからなので、夜ふかしをせずに楽しめるでしょう。

解説のポイント

月食は
満月のときに
起きる

月食は
「太陽－地球－月」の
並び順

月食は
月の左側（東側）から
欠ける

2025 NEWS

2025年 ニュース年表

1月	7日	アメリカ カリフォルニア州のロサンゼルスで大規模な山火事が発生。鎮圧まで24日かかり、約200平方キロメートルが焼失した。
	15日	政府の地震調査委員会が、南海トラフ地震が今後30年以内に起こる可能性を80%に引き上げ。
	17日	兵庫県南部地震（阪神・淡路大震災）から30年。
	19日	パレスチナ自治区ガザで、停戦に合意。
	20日	ドナルド・トランプ氏が第47代アメリカ大統領に就任。 アメリカのトランプ大統領がパリ協定から離脱する大統領令に署名。
	28日	埼玉県八潮市 やしお の県道交差点で大規模な道路陥没が発生。トラックが穴に落下し、運転手の男性が行方不明となった。

2月	2日	JAXAがH3ロケット5号機と測位衛星「みちびき6号機」の打ち上げに成功する。
	7日	アメリカ ワシントンにあるホワイトハウスで、石破首相とトランプ大統領による日米首脳会談が行われた。
	14日	日本政府が政府備蓄米の放出を決定。
	23日	ドイツで総選挙が行われ、キリスト教民主・社会同盟が第1党となり、2021年以来の政権復帰を果たす。党首はフリードリヒ・メルツ氏。
	26日	岩手県大船渡市 おおふなと で山林火災が発生し、延焼が続いた。
	28日	アメリカ ワシントンにあるホワイトハウスで、トランプ大統領とウクライナのゼレンスキー大統領が会談。ロシアとの戦争終結に向けた和平交渉をめぐり、報道陣の前で激しい口論となり、交渉は決裂した。 「人工知能関連技術の研究開発及び活用の推進に関する法律案」(AI法案)を閣議決定。

3月	3日	アメリカがウクライナに対するすべての軍事支援を一時停止する（7月11日再開）。
		国際司法裁判所裁判官の岩澤雄司 ^{いわさわゆうし} 氏が、任期途中で辞職したレバノンのナワフ・サラーム氏の後任として、国際司法裁判所所長に選出。
	4日	大阪・関西万博の大屋根リングが「世界最大の木造建築物」としてギネス世界記録に認定。
	6日	上野駅―大宮駅間を走行していた東北新幹線「はやぶさ」と「こまち」の連結部分が外れる事故が発生。
	14日	アメリカ・フロリダ州のケネディ宇宙センターで、大西卓哉 ^{おおにしたくや} 宇宙飛行士を乗せた宇宙船「クルードラゴン（Crew-10）」の打ち上げに成功。
	23日	岡山県岡山市と愛媛県今治市 ^{いまばり} で山林火災が発生。両市で避難指示が出された。
	24日	マイナンバーカードと運転免許証の一体化が開始。
	28日	ミャンマー中部のマングレー近郊を震源としたマグニチュード7.7の地震が発生。

4月	2日	アメリカのトランプ大統領が、世界各国に対して相互関税（貿易を行う両国において、負担が平等となるように設定する関税）を同月5日に発動することを発表。
	4日	韓国の尹錫悦 ^{ユン・ソンニョル} 大統領（当時）が罷免 ^{ひめん} される。
	6日	中日本高速道路（NEXCO中日本）が管理する高速道路で、ETCのシステム障害が発生。東京都、神奈川県、愛知県など7都県で一部料金所のETC専用レーンなどの利用が不可能になった。
	7日	天皇、皇后両陛下が戦後80年に際し、硫黄島 ^{いおうとう} （東京都小笠原村）を訪問。
	13日	大阪・関西万博が大阪府大阪市にある人工島・夢洲 ^{ゆめしま} で開幕。
	16日	アメリカ ワシントンにて、トランプ政権の関税引き上げをめぐり、日本が初の関税交渉を行った。
	17日	第221回ユネスコ執行委員会で「増上寺が所蔵する三種の仏教聖典叢書 ^{そうしゅうし} 」をユネスコ「世界の記憶」に登録すると決定。
	18日	長野県で震度5弱の地震が発生。
	19日	大西卓哉宇宙飛行士が日本人3人目となるISS（国際宇宙ステーション）船長に就任。
	21日	ローマ教皇フランシスコが88歳で死去。
5月	6日	ドイツでフリードリヒ・メルツ氏が首相に就任。
	7日	インドがテロ事件に対する報復としてパキスタンへミサイル攻撃を行う。

予想問題 社会総合(1)

〔令和の米騒動〕

次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

2024年9月ごろから2025年にかけてのコメ不足と価格高騰は、「令和の米騒動」とよばれます。

コメ不足や価格高騰にはいくつかの原因があります。1つは、2023年・2024年と続いて、 A ことです。そのため出荷できる質のコメが十分な量を収穫できなかったり、稲の天敵となるカメムシが大量発生したりと、コメの不作が多くの地域でみられました。

2つめの原因として挙げられるのは、近年、①政府が水田を畑に転換することを推奨したり、コメの輸出量を増やしたりする政策をとっていることで、コメの生産量・供給量が減少していることです。 B 化の影響により人口が減少し、コメの需要が低下していることがその背景にあります。

3つめは、コメ不足の不安から、多くの業者が令和6(2024)年産のコメを例年よりも早いペースで大量に買い付け、手元に確保しておこうと動いたことです。これにより、多くのコメが業者の倉庫にとどまって消費者の手元にとどかず、コメ不足と価格高騰が加速することとなりました。

これに対して政府は、 C を放出することで、コメ不足と価格高騰の抑制をはかりました。当初は、競争入札で集荷業者に売り渡しましたが、流通は滞り、価格も低下しませんでした。そのため、政府は随意契約を取りました。そして、政府が定めた価格で、②スーパーマーケットやコンビニエンスストアなどの小売業者に直接売り渡すことで、十分な量のコメが安い価格で消費者に行き渡るよう対応しました。

こうして、6月にはコメの平均価格が一時的に低下したのです。

問1 A にあてはまることばとして正しいものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 日本全体で例年よりも気温が上昇した
- イ 日本全体で例年よりも気温が低下した
- ウ 日本全体で例年よりも降水量が増加した
- エ 日本全体で例年よりも降雪量が増加した

問2 B にあてはまる語句を、漢字4字で書きなさい。

★問3 下線部①について、次の図1中のX・Yは田か畑のいずれか、図2中のP・Qはコメの生産量かコメの需要量のいずれかを示しています。田とコメの生産量にあてはまるものの組み合わせとして正しいものを、次のページのア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

★は思考力・判断力を試す問題を示しています。

図1 農地面積の推移

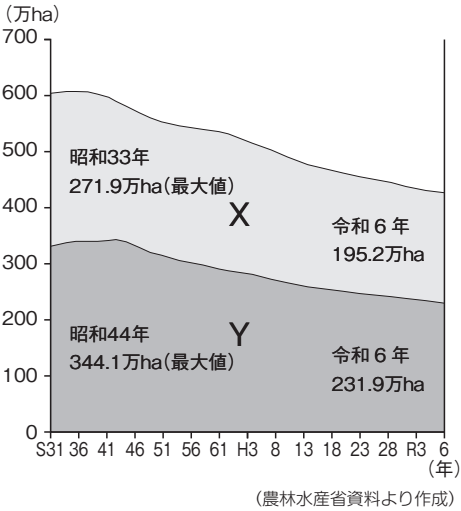
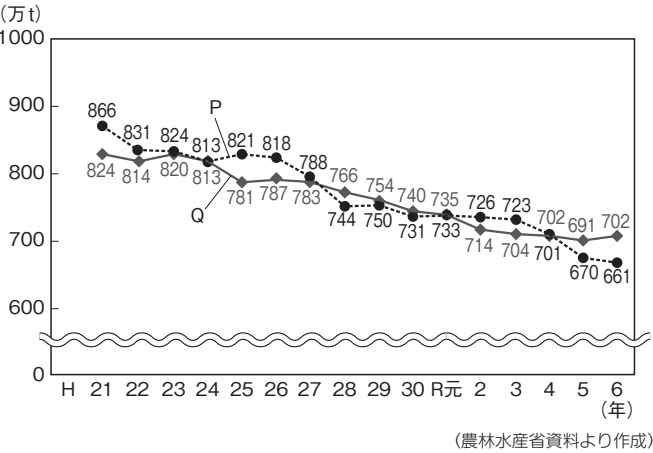


図2 コメの生産量と需要量の推移

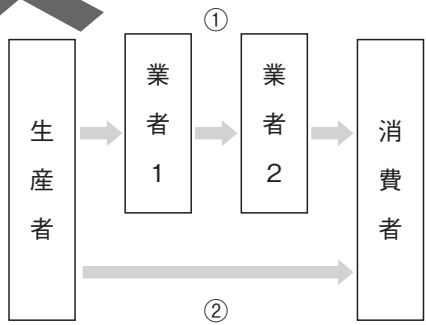


- ア 田 : X コメの生産量 : P イ 田 : X コメの生産量 : Q
ウ 田 : Y コメの生産量 : P エ 田 : Y コメの生産量 : Q

問4 にあてはまる語句を漢字3字で書きなさい。

★問5 下線部②に関して、図3は、流通のパターンを模式的に示したものです。通常、①の流通経路よりも、②の流通経路のほうが商品の値段は安くなります。その理由を、「人件費」という語句を用いて、簡単に書きなさい。

図3



問1		問2	
問3		問4	
問5			

予想問題 理科総合(1)

〔天文・宇宙〕

次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

2025年3月にISS（国際宇宙ステーション）の船長として大西卓哉さんが、また、8月には油井亀美也さんが、スペースX社が開発したクルードラゴンに乗ってISSに到着しました。近年、宇宙での衛星システムの需要は多種多様になり、それに合わせ官民による生産価格を下げる動きがみられます。日本ではH2Aロケットなどが運用されてきました。現在はより低価格で信頼性の高い〔A〕ロケットが登場しています。

2010年より、日本版GPSを運用するために、これまでに何度もロケットが打ち上げられました。現在使われているGPSの基礎は、アメリカの衛星システムを利用しています。しかし、これでは地形や電離層（地球の大気の層の1つ）などの影響で多少のずれが生じてしまいます。そのため、日本だけで運用するGPSの開発が進められてきました。そして、〔B〕6号が搭載された〔A〕ロケット5号の打ち上げに成功しました。最終的に、計7機のGPS衛星でより安定した位置情報を得る計画です。これにより、スマート農業の発展や、地震速報がより精度を増すことなどが期待されており、宇宙開発が地球上の日常生活をより向上させていくことになります。

一方で、宇宙の起源を調べる研究も多く進んでいます。原子よりも小さい素粒子であるニュートリノを観測する施設のハイパーカミオカンデが、2025年6月に一般公開されました。このニュートリノの研究によって、宇宙の起源を探ることができると言われています。

2025年3月と9月に①月食が観測されました。月食は、天体の位置関係が〔C〕の順で一列に並んでいると起こり、また、月が〔D〕のときに起こる現象です。この2回のうち9月には、②夜中過ぎから明け方にかけて、皆既月食が③日本各地で、約1時間20分ほど見られました。皆既月食の現象が起きている時間は、月が地球の影（本影）の中心付近を通るか、端を通るかによって変わります。

満月は毎月見られるにもかかわらず、月食という現象は毎月起こりません。なぜなら、地球の公転軌道面と月の公転軌道面にずれがあるためです。

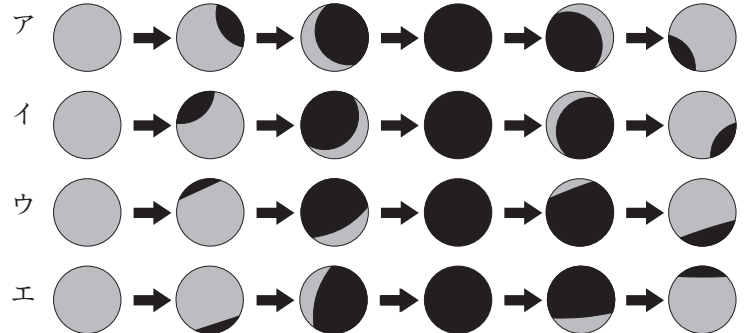
地球の外惑星の1つである〔E〕には環があります。この環が見えなくなる「環の消失」が今年の3月と5月にありました。この現象は2009年以来15年ぶりですが、3月と5月では、その理由は異なっています。3月の「環の消失」は、地球の公転軌道に対して〔E〕の環が真横になったため、5月の「環の消失」は、太陽の光が〔E〕の環の真横からあたったために見られました。また、11月にも、3月のときと同じ理由で「環の消失」が起こるといわれています（2025年10月現在）。

問1 〔A〕にあてはまるロケットの名前を次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。また、ロケットが発射された島の名前を答えなさい。

ア H1 イ H2B ウ H2C エ H3

問2 にあてはまる衛星測位システムの名前をひらがなで答えなさい。

問3 下線部①について、欠け方を正しく表しているものを、右のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。



問4 ～ にあてはまることばとして正しいものをそれぞれ一つずつ選び、記号で答えなさい。

- ア 月－地球－太陽 イ 月－太陽－地球 ウ 太陽－月－地球
 ア 新月 イ 上弦の月 ウ 満月 エ 下弦の月
 ア 水星 イ 火星 ウ 木星 エ 土星

問5 下線部②について、日本で観測したとき、どの方向で観測できるか、近いものを次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 北から東にかけて イ 東から南にかけて
 ウ 南から西にかけて エ 西から北にかけて

★問6 下線部③について、日本各地で観測できたこととして正しいものをア～カから二つ選び、記号で答えなさい。

- ア 北海道と沖縄で比べると、北海道のほうが皆既月食が始まる時間は早かった。
 イ 北海道と沖縄で比べると、沖縄のほうが皆既月食が始まる時間は早かった。
 ウ 北海道と沖縄では、同じ時刻に皆既月食の始まりが観測された。
 エ 同じ時刻に観測すると、北海道と沖縄では北海道のほうが月の高度が高かった。
 オ 同じ時刻に観測すると、北海道と沖縄では沖縄のほうが月の高度が高かった。
 カ 同じ時刻に観測すると、北海道と沖縄では同じ高度で月を観測できる。

問1	記号	名前		
問2			問3	
問4	C	D	E	
問5		問6		